

報道関係者各位

2018年5月24日

出前総合研究所

愛知の出前注文メニューランキング
出前の人気は、がっつり肉メニュー
ステーキやローストビーフ、かつ丼が上位にランクイン

出前・デリバリーに関する調査研究と情報発信を行う『出前総研』は、愛知にある出前店舗でどのような商品の出数が多いのかを調査し、2018年4月の1店舗あたりの出前館の商品出数TOP10と伸び率TOP10を発表いたします。

1 店舗あたりの出前注文商品出数 TOP10 (2018年4月 愛知県)

順位	商品名	単価(税込)	店舗名
1	カリカセット	1,650円	インド料理 カリカ
2	熟成牛サーロインステーキ おろしソース弁当	1,390円	宅配弁当 美食
3	サーロインステーキ	1,600円	鉄板屋ガーデン
4	焼きギョーザ(6個)	400円	中華料理 大盛華
5	かつ丼	730円	宅配丼専門店 丼ちゃん
6	茶碗蒸	490円	すし八
7	ローストビーフ丼	1,300円	ビーフキッチン
8	バターチキンカレー ナン	1,180円	出前王 栄店
9	唐揚げ弁当	680円	中華料理 日升
10	串カツ【1本】	150円	俺の丼

＜考察＞

2018年4月の1店舗あたりの出前注文商品出数をもっとも多かった商品は「インド料理 カリカ」のカレー、ナン（またはライス）、サラダ、タンドリーチキン、チキンティッカ、シークカバブがセットになった「カリカセット」でした。同店は愛知県以外に、東京にも系列の店舗があります。東京と愛知それぞれの1店舗あたりの商品のランキングを見ると、「チキンカレー」や「バターチキン」、「チーズナン」などインド料理店で人気の定番メニューがいずれの地域でも上位にきていますが、商品の出数では愛知が東京の約2倍近くありました。

2位には「宅配弁当 美食」の「熟成牛サーロインステーキ～おろしソース弁当」でした。同店はステーキ弁当や生姜焼き弁当、味噌かつ弁当などの肉系弁当のほかに中華弁当や丼、焼きそば、餃子、みそ汁などのサイドメニューまで様々な商品を扱っています。同店のランキングを見ると「大阪名物 串カツセット」、「青森産アップルパイ」、「北海たこから揚げ」などのメニューも上位にランクインしていました。

6位に「茶碗蒸」がランクインした「すし八」は、1人前の握りメニューを数種類扱っており、中でも「友禅(10貫/1,360円)」「大島(12貫/2,100円)」の1人前の盛合わせが多く出ています。出前注文データによれば1人前の盛合わせは1人での食事需要に対応しており、それと一緒に頼まれることの多い「茶碗蒸」の商品出数が伸びると考えられます。

同時期の東京、大阪それぞれの商品出数のランキングを見ると、東京はハンバーガー、大阪は餃子が上位を占めているのに対し愛知はサーロインステーキ、ローストビーフ、かつ丼、串カツなどの肉系メニューが上位を占めていることがわかりました。



▲ 1位の「カリカセット」

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

出前総研 担当：大谷

TEL:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871 Mail : dri@yumenomachi.co.jp

1 店舗あたりの出前注文商品数伸び率 TOP10 (2018 年 4 月 愛知県)

順位	商品名	単価(税込)	店舗名	伸び率
1	とろサーモン	180円	グルメ出前すしー心	582%
2	温たま 牛しぐれ甘露重 上	1,404円	贅沢和食 重亭 はなやぎ	372%
3	茄子カレーうどん	961円	匠のカレーうどん 道頓堀 亀一	364%
4	Onion Ring (オニオンリング)	400円	Waves Burger	355%
4	紅ズワイガニグラタンコロッケ1個	290円	宅配弁当 美食	355%
6	さげ御飯 並	842円	匠のカレーうどん 道頓堀 亀一	350%
7	温たまカレーうどん	982円	匠のカレーうどん 道頓堀 亀一	340%
8	活メ真鯛	150円	グルメ出前すしー心	319%
9	本まぐろ中トロ	370円	グルメ出前すしー心	308%
10	特製うま辛手羽中 5本	280円	宅配井専門店 井ちゃん	300%

＜考察＞

伸び率の1位は春日井市にある寿司店「グルメ出前すしー心」の「とろサーモン（一貫）」で、8位、9位にも一貫メニューの寿司がランクインしていました。出前注文データによると、先述の「すし八」でも好きな寿司ネタの単品注文（2貫）はありましたが、注文者の半分は1回の注文での商品数は1～2商品でほとんどが寿司の盛合わせだったのと比べて、「すしー心」は盛合

わせより一貫メニューの注文が多く、1回に10商品以上をオーダーする注文が全体の半分近くを占めていました。

3位と6位、7位は「匠のカレーうどん 道頓堀 亀一」でした。同店はカレーうどん以外にかすうどんやお重などのご飯ものも扱う出前専門店です。出前の注文内容は「メインのうどん+a」というものが多く、一人暮らし需要を多く受けていると見られます。

1店舗あたりの出前商品出数でも伸び率でも上位にランクインしている店舗の出前注文では1人分注文が多く見られました。愛知の最低注文金額は東京と比較して低く1人前の「メイン料理+サイドメニューもしくは飲み物」を注文しやすいことが考えられます。



◀ 6位の「匠のカレーうどん 道頓堀 亀一」の「さげご飯 並」
うどんのサイドメニューではなくお重メニュー。
お重の具材を増量した「さげ御飯 上 (1,166円)」もある

今後も『出前総研』では、最新の出前・デリバリーに関する調査研究と情報発信を行って参ります。

※本リリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。
※本レポートの商品価格はすべて税込価格です。また、価格は地域によって異なる場合があります。

【調査概要】

愛知県の2017年4月と2018年4月の商品出数を元に独自の算出方法で集計

【出前総研 概要】

これまでの『出前館』運営により蓄積してきた経験と知見を活かし、自ら情報を発信していくことにより、日本の出前・デリバリーを含めた中食産業、外食産業を中心とした「食」産業の活性化に貢献していくことを目的に開設された機関です。出前・デリバリーを含む中食に関する領域を総合的に調査・研究し、情報発信しております。また、日本最大級の宅配ポータルサイト『出前館』の運営によって得た様々なデータや、その経験を活かしたメニュー開発、プロモーションや配送等の出前・デリバリーに関連するコンサルティング活動も同時に行っております。

(『出前総研』: <https://dri.themedia.jp/>)

【運営会社：夢の街創造委員会株式会社 概要】

- 設立：1999年9月9日
- 資本金：11億1,330万円（2016年8月末現在）
- 所在地：（大阪本社）〒541-0056 大阪市中央区久太郎町3-6-8 御堂筋ダイワビル8階
（東京本社）〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館15階
- 代表者：代表取締役社長 中村 利江
- WEBサイト：<http://www.yumenomachi.co.jp/>
- 主な事業概要：日本最大級の宅配ポータルサイト『出前館』<https://demaecan.com/>の運営

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

出前総研 担当：大谷

TEI:03-6777-0870 FAX:03-6777-0871 Mail: dri@yumenomachi.co.jp